

Kenko



ケンコー  
デジタルムービーカメラ

**VS-60FHD**

取扱説明書

このたびはデジタルムービーカメラ「VS-60FHD」を  
ご購入いただき、ありがとうございます。

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、  
安全に正しくお使いください。

また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。



# 目次

はじめに	03
安全上のご注意	04
カメラの紹介	06
セット内容	06
各部の名称	07
ボタンの機能を紹介します	08
ご使用前に	10
充電電池の充電	10
充電電池の取り付け	11
アルカリ乾電池/リチウムイオン充電電池に関する安全上の注意	12
電源のオン/オフ	13
ストラップの取り付け	13
SD/SDHCメモ리카ードを使用する場合	14
SD/SDHCメモ리카ードを取り付ける	14
SD/SDHCメモ리카ードを使用する前に	15
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない	15
メモリのフォーマット	16
LEDランプ表示	17
液晶モニタの調整	18
モードの変更	19
日付/時刻の設定	19
言語の設定	20
ピープ音の設定	21
動画モード	22
動画の撮影	22
動画モードの操作画面	23
マクロ(近接)撮影	24
ズーム撮影	24
LEDムービーライトの使用	25
露出補正	25
動画再生モード	26
動画の再生	26
動画再生モードの操作画面	27
動画ファイルのサムネイル表示	28
静止画モード	29
静止画の撮影	29
マクロ(近接)撮影	29
ズーム撮影	29
LEDムービーライトの使用	29

露出補正	29
セルフタイマー	30
静止画モードの操作画面	31
静止画再生モード	32
静止画の再生	32
静止画ファイルのサムネイル表示	32
静止画再生モードの操作画面	33
機能設定	34
動画メニュー	34
ホワイトバランス	34
動画サイズ	35
色効果(特殊効果)	36
夜景(夜間)モード	36
画質	37
動画再生メニュー	38
削除	38
一枚消去	38
全消去	39
保護	40
自動再生	41
音量	42
静止画メニュー	43
ホワイトバランス	43
特殊効果	43
夜景(夜間)モード	43
セルフタイマー	43
静止画画質	43
静止画サイズ	44
静止画再生メニュー	45
削除	45
一枚消去	45
全消去	46
保護	47
スライドショー	48
基本設定	49
システムメニュー	49
日付/時刻の設定	49
ピープ音の設定	49
自動電源オフ	49
テレビ(TV)出力方式	50
フォーマット	51
初期設定	51

言語	51
電源周波数	52
静止画のプリント	53
静止画のプリント	53
テレビとの接続	54
標準テレビとの接続	54
ハイビジョンテレビとの接続	55
パソコンとの接続	56
カメラとパソコンの接続	56
パソコンに接続する	56
マスタートレージ	56
転送時のご注意	57
動画データの保存/再生	57
付属のソフトウェア	58
付属のソフトウェアの説明	58
Total Media HD Cam	58
Print Creations	58
ArcSoft Total Media HD CamとPrint Creationsをインストール	59
Total Media HD Cam 2.0の使用	60
表示	60
ファイルの取込み(モードエリア)と再生	60
表示ファイルの選択	62
機能バー(機能バーエリア)	62
インポート	62
動画ファイルを結合する	63
AVCHDファイル形式に変換して保存する	64
動画の編集(シーンのカット)	65
Photo Bookを使う	67
Album Pageを使う	67
トラブルシューティング	68
カメラ操作時のトラブル	68
仕様	69
記録可能時間/枚数の目安	69
仕様	70
パソコンの動作環境	71
保証規定	72
保証書	73

## はじめに

このたびは、フルハイビジョンデジタルムービーカメラ「VS60FHD」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。  
また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。






## 安全上のご注意

必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	 警告	 注意
この指示に従わないで誤った取扱を すると、人が死亡または重傷を負う切 迫した危険の発生が想定される内容 です。	この指示に従わないで誤った取扱を すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱を すると、人が障害を負う可能性または、 物的損害が生じる可能性が想定され る内容です。

### 危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

### 警告

- 本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
- 目に深刻な損傷を与える恐れがありますので、近距離(1メートル以内)でLEDムービーライトを発光させないでください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
- カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。



## 安全上のご注意

必ずお読みください。

### 警告

- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

### 注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。  
●砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ ●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。
- カメラを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- 付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

### その他のご注意

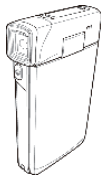
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。
- ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。



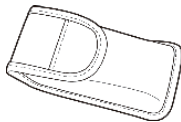
# カメラの紹介

## 📁 セット内容

パッケージに、次の品目が同梱されていることを確認してください。  
足りない品目や破損している品目がある場合、ただちに販売店に連絡してください。



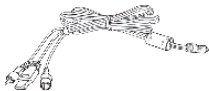
カメラ本体



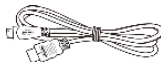
ポーチ



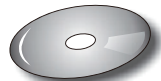
取扱説明書(本書)



USB-PC/TV接続ケーブル



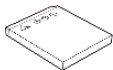
HDMI接続ケーブル



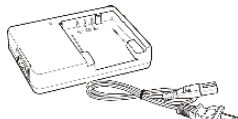
CD-ROM  
(パソコンのソフトウェアが入っています)



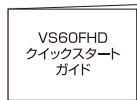
ストラップ



リチウムイオン充電電池



充電器+電源コード



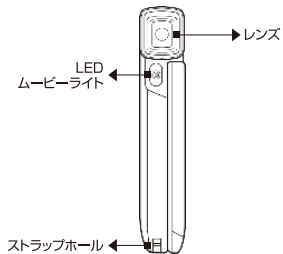
クイックスタートガイド



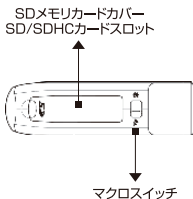
# カメラの紹介

## 各部の名称

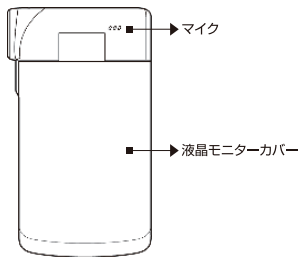
前面



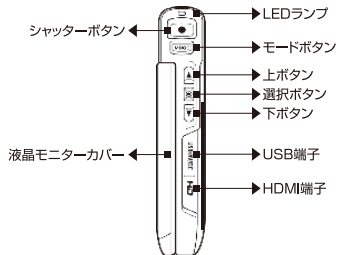
上面



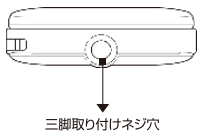
右側面



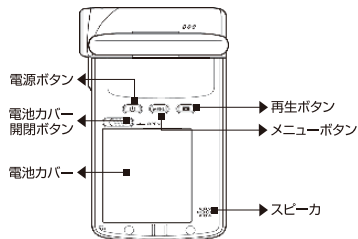
背面



底面








左側面





## カメラの紹介





### ▶ ボタンの機能を紹介します

ボタン	名 称	機 能
	電源ボタン	電源をオン/オフします。
	メニューボタン	メニューが表示されます。
	モードボタン	動画、静止画、設定のモードを切り替えます。
	上/下ボタン	上ボタン：各項目・設定時に上へ移動します。 下ボタン：各項目・設定時に下へ移動します。 動画/静止画の撮影時、ズームボタンになります。
	選択ボタン	設定モード時に項目を選択します。 動画、静止画撮影時、LEDムービーライトボタンになります。





## カメラの紹介

ボタン	名 称	機 能
	シャッターボタン	動画モードでシャッターボタンを押すと動画を撮影します。再度押すと録画を停止します。 静止画モードでシャッターボタンを押すと静止画を撮影します。
	マクロスイッチ	スイッチを  位置にすると、マクロ(近接)モードに切り替わります。 撮影距離は、P.24をご覧ください。
	再生ボタン	再生モードでボタンを押すと動画、静止画を再生します。



## ご使用の前に

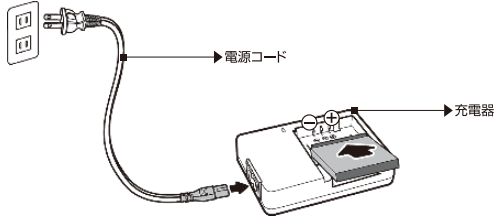
### ▶ 充電電池の充電

充電電池の充電は、付属の充電器を使用して行います。充電の手順は、次のとおりです。

充電器にリチウムイオン充電電池を差し込みます。そのとき充電電池の⊕⊖と充電器の⊕⊖の位置と方向を合わせてください。

図のように電源コードの一方を充電器に、もう一方をコンセントに接続します。

充電器のLEDインジケータが赤色に点灯し、充電が行われます。充電が完了するとLEDインジケータが緑色に点灯します。



◆ 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

- 電池の残量は充分です。
- 電池の残量は半分以上あります。
- 電池の残量が半分です。
- 電池残量が少なくなりました。充電の準備をしてください。
- 電池を交換してください。

◆ 電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを長時間使用しないときは電池を取り出してください。

◆ 付属のUSB-PC/TV接続ケーブルでカメラとコンピュータに接続することで、充電電池の充電をすることがあります。カメラの電源がオフの時にコンピュータに接続すると充電がはじまります。充電が開始されると赤色LEDランプが点灯します。充電が完了すると緑色LEDランプが点灯します。カメラの電源がオンの時にコンピュータに接続すると、USB-PCモードになります。

◆ 電池は、気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラの本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

◆ 電池は、充電されておりません。はじめてご使用になる時は、フル充電をしてからお使いください。



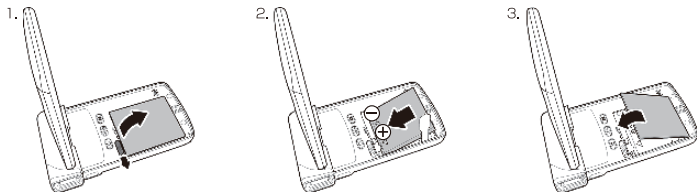
## ご使用の前に

### ▶ 充電電池の取り付け

カメラに付属のリチウムイオン充電電池をセットします。

カメラに付属している充電電池、またはメーカーや販売店が推奨する充電電池以外は使用しないでください。  
電池の取り付けは、ここに示す方法で行ってください。電池の取り付け方法が正しくないと、カメラが破損したり、火災の原因になることもあります。

1. 電池カバー開閉ボタンを矢印の方向へスライドさせ、電池カバーを取り外します。
2. 図を参考に⊕⊖方向を確認して、リチウムイオン充電電池をセットします。
3. 電池カバーを閉じます。



- 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 電池は⊕⊖方向に注意し、正しくセットしてください。



## ご使用の前に

### ▶ アルカリ乾電池に関する安全上の注意 (対象:アルカリ乾電池使用カメラ)



**警告** 付属のアルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットをしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。
- ②カメラは電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間(使用方法はおおよそ1ヶ月以上)カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- ③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④同梱品の乾電池はサンプルです。使用可能時間が一般的な乾電池に比べて短い場合があります。
- ⑤使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

### ▶ リチウムイオン充電電池に関する安全上の注意 (対象:リチウムイオン充電電池使用カメラ)



**警告** 付属のリチウムイオン充電電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。付属の充電器(ACアダプタ)以外で充電しないでください。
- ②ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットはしないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④リチウムイオン充電電池をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤リサイクルのお願い



**Li-ion**

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで  
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

#### ● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- － プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- － 皮覆をはがさないでください。
- － 分解しないでください。



## ご使用の前に

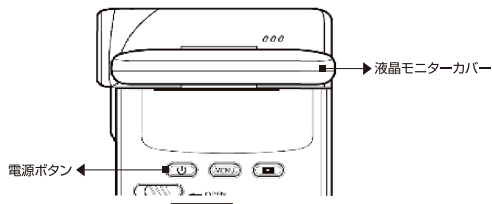
### ▶ 電源のオン／オフ

液晶モニターカバーを開くと電源がオンになります。

液晶モニターカバーを閉じると電源が切れます。

液晶モニターカバーを開いた状態で電源ボタンを押すと電源が切れます。

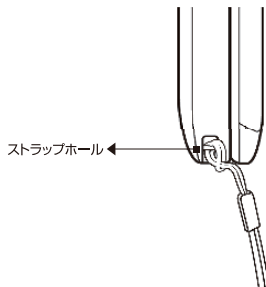
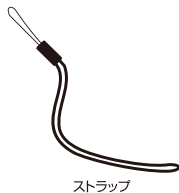
再度電源ボタンを押すと電源がオンになります。



### ▶ ストラップの取り付け

右の図を参考にして、

ストラップホールにストラップを取り付けてください。





## ご使用の前に

### ▶ SD/SDHCメモ리카ード(別売)を使用する場合

本製品で撮影した画像は、通常カメラ本体の128MB内蔵メモリに記録されます。SDメモ리카ード(別売)をカメラ上面のSDメモ리카ードスロットにセットして録画・撮影すると、録画・撮影した画像は自動的にSDメモ리카ードに記録されます。

SDメモ리카ード



- このカメラに使用できるメモ리카ードの仕様は、SDメモ리카ード32MB~2GB、SDHCメモ리카ード16GBまでです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。
- SDメモ리카ードはCLASS 6を推奨します。
- 内蔵メモリのユーザ使用可能領域は75MBです。

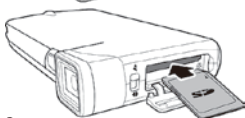
### ▶ SD/SDHCメモ리카ードを取り付ける

SDメモ리카ードはカメラ上面のSDメモ리카ードスロットにセットします。

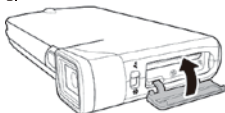
1.



2.



3.



1. SDメモ리카ードカバーを矢印の方向に開きます。
2. SDメモ리카ードの接触面が下になるようにして、SDメモ리카ードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
3. 開いているSDメモ리카ードカバーを閉じます。
4. SDメモ리카ードを取り外す時は、SDメモ리카ードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。SDメモ리카ードが少し飛び出ます。



- ◆新しいSDメモ리카ードを使用される際は、あらかじめSDメモ리카ードの初期化(P.16参照)をしてください。
- ◆撮影した画像に付けられるファイル名の番号(FILE XXXX)は、SDメモ리카ード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、カメラのフォーマット機能(P.16参照)でカードを初期化してください。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- SDメモ리카ードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのSDメモ리카ードで動作を保証するものではありません。



## ご使用の前に

### SD/SDHCメモ리카ードを使用する前に



- ◆新しいSDメモ리카ードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆SDメモ리카ードをセットすると、カメラはSDメモ리카ードを認識し、内蔵メモリを認識しません。
- ◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.3～5に記載されていますので必ずよくお読みください。
  - パソコンに接続、データ転送中や、撮影/再生中にSDメモ리카ードを引き抜かない  
パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモ리카ードをカメラから引き抜かないください。撮影した画像データ、SDメモ리카ードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
  - SDメモ리카ードのフォーマット(初期化)はカメラで  
本製品にはSDメモ리카ードをフォーマット(初期化)する機能がついています。  
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
  - ライトプロテクトスイッチについて  
SDメモ리카ードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモ리카ードはロックされ、SDメモ리카ードへの記録/消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録/消去する場合はロックを解除してください。
- ◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ライトプロテクト  
スイッチ

### ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモ리카ードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- SDメモ리카ードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモ리카ードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- SDメモ리카ード使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- SDメモ리카ードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



## ご使用の前に

### ▶ メモリのフォーマット

メモリをフォーマット(初期化)する機能です。



◆ カメラにSDメモ리카ードがセットされている時は、SDメモ리카ードがフォーマットされます。SDメモ리카ードがセットされていない時は内蔵メモリがフォーマットされます。



- SDメモ리카ードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとSDメモ리카ードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- SDメモ리카ードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
- SDメモ리카ードのライトプロテクトスイッチ(P.15参照)でロックしている場合、フォーマットは行われません。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを2回押して「設定モード」にします。
3. 上または下ボタンを押して「 フォーマット」を選択し、選択ボタンを押すか、「 アイコン」をタッチして選択します。
4. 上または下ボタンを押して、「 キャンセル」または「 OK」を選択し、選択ボタンを押すか、アイコンにタッチしてから アイコンにタッチして決定します。

: フォーマットしません。

: フォーマットします。







## ご使用の前に

### ▶ LEDランプ表示

LED	色	説明
電源/録画	緑	電源が入っています。
	赤	パソコンと接続中です。
	赤の点滅	録画中です。
セルフタイマー	緑の点滅	セルフタイマーが作動中です。
	緑の速い点滅	セルフタイマーの残り時間が2秒です。



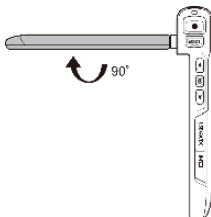
## ご使用の前に

### ▶ 液晶モニタの調整

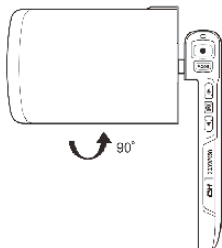
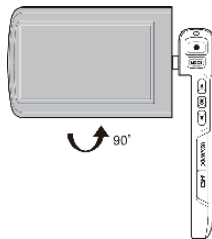
動画や静止画を撮影する前に、図のように液晶モニタを開き、角度を調節します。



液晶モニタカバーを上方向に開きます。



液晶モニタの角度を調節します。



液晶モニタは被写体側に向けることもできます。  
画像は上下反転はしません。



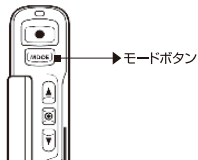
液晶モニタ面を上にして曇むこともできます。



## ご使用の前に

### ▶ モードの変更






「動画モード」、「静止画モード」、「設定モード」の3種類があります。  
モードボタンを押すことにモードが切り替わります。



◆ カメラの電源をオンにすると「動画モード」で立ち上がります。

### ▶ 日付／時刻の設定

カメラを使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. カメラの電源をオンにし、モードボタンを押して「設定メニュー」を表示します。  
上または下ボタンを押して「 日付/時刻アイコン」を選択し、選択ボタンを押すか、「 アイコン」をタッチして選択します。
2. 選択している数値(赤色の地色)が変更できます。  
上または下ボタンを押して調整し、シャッターボタンを押して次の項目に移動します。  
または、液晶モニタの  /  をタッチして数値を調整し、次の項目にタッチします。
3. 各項目を順次調整します。
4. 選択ボタンを押すか、 アイコンにタッチして決定します。

1.



2.





## ご使用の前に

### ▶ 言語の設定(初期設定:日本語)

液晶モニタに表示する言語を設定します。

1. カメラの電源をオンにし、モードボタンを押して「設定メニュー」を表示します。  
上または下ボタンを押して「 言語アイコン」を選択し、選択ボタンを押すか、「 アイコン」をタッチして選択します。
2. 上または下ボタンを押して言語を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタの / アイコンをタッチして言語を選択し、例えば アイコンをタッチしてから アイコンをタッチして決定します。

選択可能な言語は、

英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語、  
簡体字中国語、繁体字中国語、韓国語、トルコ語、日本語、ロシア語、アラビア語です。

1.



2.







## ご使用の前に

### ▶ ビープ音の設定(初期設定:オン)

カメラの操作音を設定します。

1. カメラの電源をオンにし、モードボタンを押して「設定メニュー」を表示します。  
上または下ボタンを押して「 ビープ音アイコン」を選択し選択ボタンを押すか、「 アイコン」をタッチして選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記を選択し選択ボタンを押すか、液晶モニタの **off** または **on** をタッチして選択し、**OK** アイコンをタッチして決定します。  
Off:ビープ音をオフにします。  
On:ビープ音をオンにします。

1.



2.



◆ビープ音をオフに設定すると、起動音・シャッター音もオフになります。



## 動画モード

### ▶ 動画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。  
本機は「動画モード」で起動します。
2. 液晶モニターで、被写体を捉え、必要に応じて上または下ボタンを押してデジタルズームを使用し構図を決めます。
3. シャッターボタンを押して、録画を開始します。
4. シャッターボタンをもう一度押すと録画を停止します。
5. 動画は、個別のファイル名が付いて自動的に保存されます。

動画モード



● 動画1ファイルの最大サイズは、3.66GBです。

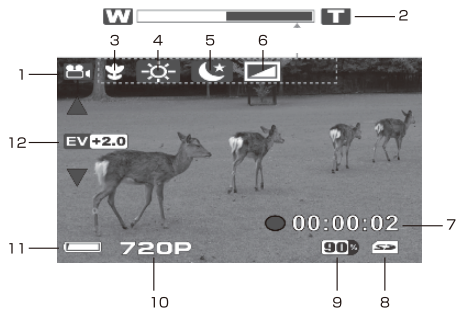


- ◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。
- ◆ 1080P、QVGAサイズでは、デジタルズームは使用できません。



## 動画モード

### 動画モードの操作画面





◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1		動画モードアイコン
2		ズームイン/ジケータ
3		マクロ(近接)モード
4		ホワイトバランス(晴れ)
5		夜景モード
6		色効果(白黒)
7		録画時間
8		メモリ表示 SD:SDメモ리카ード使用中 内蔵:内蔵メモリ
9		メモリ残量(90%)
10	<b>720P</b>	動画サイズ(720P)
11		電池残量
12		露出補正(+2.0)



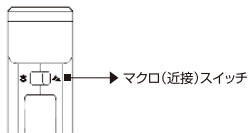
## 動画モード

### マクロ(近接)撮影

マクロ(近接)モードでは、被写体に約20~21cmまで近づいて撮影することができます。  
動画または静止画撮影時、マクロ(近接)スイッチを  にし、マクロ機能を有効にします。  
液晶モニタにアイコン  が表示されます。

標準撮影距離：約1.5m~∞

マクロ撮影距離：約20~21cm



### ズーム撮影

デジタル4倍のズームが搭載されています。

上ボタンを押すと、ズームイン(拡大)します。  
下ボタンを押すと、ズームアウト(縮小)します。




- デジタルズーム機能は、カメラがテレビに接続されている場合、無効になります。
- ズームの倍率が大きくなると解像度は低下します。
- 1080P、QVGAサイズの動画撮影時は、デジタルズームできません。あらかじめご了承ください。





## 動画モード


### LEDムービーライトの使用

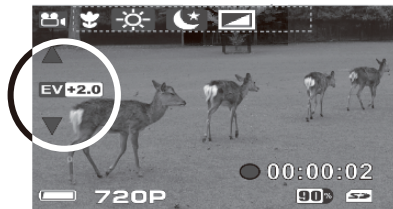
LEDムービーライトを使って暗い場所での撮影時に補助光として使用できます。  
動画/静止画撮影時に  選択ボタンを押すとLEDムービーライトが点灯します。  
再度押すと消灯します。



- LEDムービーライトの有効範囲は約0.2m～1.0mです。被写体周辺の光量が不足の場合の補助光とお考えください。液晶モニターで被写体まで光が届いているかご確認ください。
- 撮影時の待ち時間も点灯していますので電力消費にご注意ください。

### 露出補正(初期設定:0)






補正範囲は+2.0～-2.0です。  
液晶モニターの▲/▼をタッチして設定します。一度タッチすることにより0.5EV進みます。  
逆光での撮影等の場合、手動で露出補正をし、被写体を最適な明るさに近づけます。  
液晶モニターにアイコン  が表示されます。  
露出補正が0の場合は、アイコン表示されません。



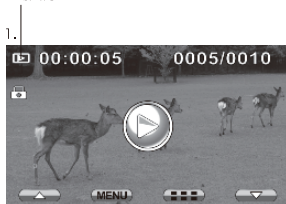


## 動画再生モード

### ▶ 動画の再生

1. 再生ボタンを押します。最後に撮影された動画の最初のシーンが液晶モニタに表示されます。
2. 上または下ボタンを押すか、 /  アイコンをタッチして再生する動画を選択し、選択ボタンを押すか、液晶モニタの  アイコンをタッチします。動画の再生が始まります。
3. 上ボタンを押すと動画が巻き戻されます。  
下ボタンを押すと早送りされます。  
巻き戻し/早送り再生中に選択ボタンを押すか、液晶モニタの  をタッチすると通常再生に戻ります。  
シャッターボタンを押すと、再生が一時停止します。もう一度押すと、再生が再開します。
4. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの  アイコンをタッチすると再生を終了します。  
動画ファイルの最初のシーンに戻ります。
5. 再生ボタンをもう一度押すと、動画モードに戻ります。

動画再生モードアイコン

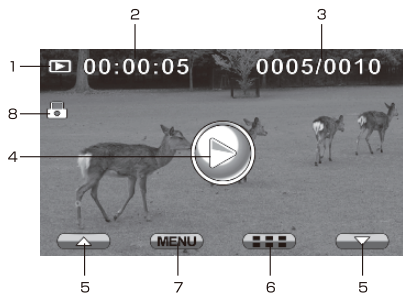


- ◆ 音量調整は、P.42をご覧ください。
- ◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



## 動画再生モード

### ☒ 動画再生モードの操作画面



1		動画再生モードアイコン
2	00:00:05	録画時間
3	0005/0010	動画ファイル番号/動画保存ファイル数
4		再生
5		上/下アイコン
6		サムネイル表示(6画面)
7		メニュー
8		ファイル保護








◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



## 動画再生モード

### 📺 動画/静止画ファイルのサムネイル表示

動画/静止画再生モード時、6画面のサムネイル表示されます。

1. 動画/静止画再生モードに設定します。
2. 液晶モニタの「サムネイルアイコン」をタッチすると、液晶画面に6画面のサムネイル表示されます。動画/静止画の最初のシーンが表示されます。
3. 上または下ボタンを押すか、液晶パネルのサムネイル表示をタッチして選択します。  
 /  アイコンをタッチすると前/次ページが表示されます。
4. 選択ボタンを押すか、 アイコンをタッチすると選択されたファイルが一画面表示されます。
5.  アイコンを再びタッチすると、サムネイル表示されます。



- ◆ サムネイル表示は「動画」「静止画」各々に表示されます。動画と静止画が混合しての表示はされません。

2.



3.



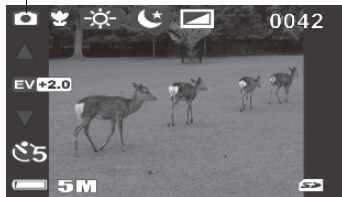


# 静止画モード

## ▶ 静止画の撮影

1. カメラの電源をオンにして、モードボタンを押して「静止画モード」にします。
2. 液晶モニターで、被写体を確認し、必要に応じてズームを使用して構図を決定します。
3. シャッターボタンを押して撮影します。
4. 静止画は、個別のファイル名が付いて保存されます。

2. 静止画モード



## ▶ マクロ(近接)撮影

P.24「マクロ(近接)撮影」をご覧ください。

## ▶ ズーム撮影

P.24「ズーム撮影」をご覧ください。

## ▶ LEDムービーライトの使用

P.25「LEDムービーライトの使用」をご覧ください。







## ▶ 露出補正

P.25「露出補正」をご覧ください。



## 静止画モード

### ☒ セルフタイマー

1. 静止画モード時にメニューボタンを押し、  
上または下ボタンを押して「セルフタイマー」アイコンを選択し、選択ボタンを押すか、「アイコン」をタッチして選択します。
2. 上または下ボタンで下記のいずれかを選択し、選択ボタンを押します。  
または、液晶モニタの下記のいずれかのアイコンをタッチして **Ok** アイコンをタッチして決定します。  
:セルフタイマーを使用しません。  
:シャッターボタンを押してから約5秒後に撮影されます。  
:シャッターボタンを押してから約10秒後に撮影されます。
3. メニューボタンを押すか「 戻る」アイコンをタッチして撮影画面に戻ります。



◆セルフタイマーは設定後の1枚のみ適用されます。

1.



2.





## 静止画モード

### 静止画モードの操作画面





◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1		動画モードアイコン
2		ズームインジケータ
3	0042	静止画残り枚数(目安です)
4		マクロ(近接)モード
5		ホワイトバランス(晴れ)
6		夜景モード
7		色効果(白黒)
8		メモリ表示 SD:SDメモリーカード使用中 内蔵:内蔵メモリ
9	5M	静止画サイズ(5M)
10		電池残量
11		セルフタイマー(5秒)
12		露出補正(+2.0)



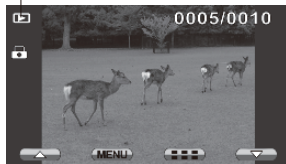
## 静止画再生モード

### ▶ 静止画の再生

1. モードボタンで「静止画モード」にします。
2. 再生ボタンを押します。最後に撮影された静止画が液晶モニタに表示されます。
3. 上または下ボタンを押すか、 /  アイコンをタッチして再生する静止画を選択します。
4. 再生ボタンをもう一度押すと、静止画モードに戻ります。

静止画再生モードアイコン

2.



### ▶ 静止画ファイルのサムネイル表示

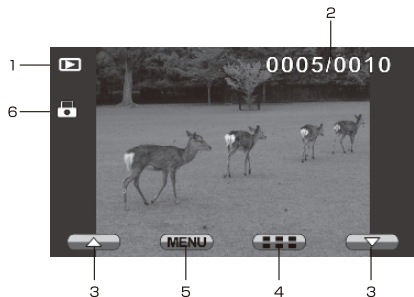
P.28「動画/静止画ファイルのサムネイルを表示ください。」





## 静止画再生モード

### ▶ 静止画再生モードの操作画面



1		再生モードアイコン
2	0005/0010	静止画ファイル番号 / 静止画保存枚数
3		上/下アイコン
4		サムネイル表示
5		メニュー
6		ファイル保護



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。






## 機能設定 動画メニュー

### ☑ 動画サイズ(解像度)(初期設定:1080P)


動画サイズを設定します。

1. 「 動画サイズ(解像度)」を選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチしてサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、選択ボタンを押すかアイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、**OK** アイコン/ をタッチして決定します。

 : 1920×1080P(30fps)

 : 1280×720(30fps)

 : 848×480(60fps)

 : 320×240(30fps) ※再生時120fpsのような4倍のスローモーション再生をします。  
音声は再生されません。

4. メニューボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。



- 1080P、720P、WVGAサイズとして設定する場合、液晶モニタには16:9の比率で表示されます。
- QVGAサイズとして設定する場合、液晶モニタには4:3の比率(横・縦)で表示されます。
- 1080P、QVGAサイズはデジタルズームは作動しません。
- サイズを大きくすると高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSDメモリーカードで撮影できる時間が短くなります。
- QVGAサイズで撮影した動画ファイルはPCで再生しても音声は再生されません。

比率 16:9

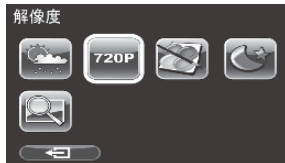


比率 4:3

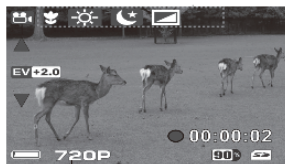


- ◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1.



3.



サイズを変更するとアイコンの表示が変わります。



## 機能設定 動画メニュー

### 色効果(特殊効果)(初期設定:カラー)

色効果を変更することで、印象の異なる写真を撮影できます。

1. 「 特殊効果」を選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチしてサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し選択ボタンを押すか、アイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、 アイコンをタッチして決定します。
  - カラー:効果を加えません。
  - 白黒 :白黒画像にします。
  - セピア:セピア画像にします。
4. メニューボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。



### 夜景(夜間)モード(初期設定:オフ)

暗い場所で動画を撮影するには、この機能を使用します。

1. 「 夜間モード」を選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチしてサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し選択ボタンを押すか、アイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、 アイコンをタッチして決定します。
  - On :夜景の撮影に適しています。
  - Off :一般的な撮影に適しています。
4. メニューボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。






- ◆ 夜景モードではシャッタースピードが遅くなり、速い動きに追従できない場合があります。
- ◆ 夜景モードではノイズが発生する場合があります。



## 機能設定 動画メニュー

### 画質(初期設定:高画質)

動画の画質が選びます。

1. 「画質」を選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチしてサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し選択ボタンを押すか、アイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、**OK** アイコンをタッチして決定します。
  -  高画質:高画質で動画を撮影します。
  -  標準 :標準画質で動画を撮影します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。



- ◆ 高画質にするとデータ容量が大きくなり、同じSDメモ리카ードで撮影できる時間が短くなります。(静止画の場合、撮影できる枚数が少なくなります。)
- ◆ 内蔵メモリ使用時は、標準画質が選択されます。





## ▶ 動画再生メニュー

動画再生メニューを表示します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 再生ボタンを押します。
3. メニューボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して項目を選択し選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして項目を選択します。

## ⊗ 削除

ファイルを削除するには、この機能を使用します。

### ⊗ 「一枚消去」を選択した場合

1. 上または下ボタンを押すか、◀ / ▶ アイコンをタッチして削除するファイルを選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの消去アイコンをタッチして削除します。  
削除しない場合は「◀ ▶ 戻る」アイコンをタッチします。  
◀ ▶ : 削除しません。  
🗑️ : ファイルを削除します。
3. メニューボタンを再度押すと再生画面に戻ります。





- ファイルは、一度削除すると元に戻せません。削除する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。
- 保護を施したファイルは削除されません。保護を施したファイルを削除するには、ファイルの保護を解除する必要があります。



## 機能設定 動画再生メニュー

### ▶ 「全消去」を選択した場合

1. 上または下ボタンを押すか、液晶モニタをタッチして選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの **OK** アイコンをタッチして削除します。  
削除しない場合は「Cancel」をタッチします。  
 : 削除しません。  
 : 全ファイルを削除します。
3. メニューボタンを再度押すと再生画面に戻ります。



- ファイルは、一度削除すると元に戻せません。削除する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。
- 保護を施したファイルは削除されません。  
保護を施したファイルを削除するには、ファイルの保護を解除する必要があります。















## 機能設定 動画再生メニュー

### 保護

誤って削除されないようにファイルを保護します。

1. 「 保護」を選択します。
2. 上または下ボタンを押すか、 /  アイコンをタッチして保護するファイルを選択します。
3. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの  保護アイコンを押して決定します。
4. 保護されたファイルは  アイコンが表示されます。
5. 他のファイルも保護する場合は上または下ボタンを押すか、 /  アイコンをタッチしてファイルを選択し、選択ボタンを押すか、 保護アイコンをタッチします。
6. メニューボタンを再度押すとメニュー画面に戻ります。



- ファイルの保護を解除するには、保護メニューから保護されたファイルを選択し、再度OKボタンを押すか、 保護アイコンをタッチします。  
ファイルの保護が解除されると、 保護アイコンの表示が消えます。







## 機能設定 動画再生メニュー

### 🔍 自動再生

全ての動画ファイルを連続再生します。

1. [🔍 自動再生] を選択します。連続再生を開始します。
2. シャッターボタンまたは液晶モニタの [⏸] 一時停止アイコンをタッチすると一時停止します。  
もう一度シャッターボタンを押すか [▶] 再生アイコンをタッチすると再生を再開します。
3. 選択ボタンを押すと動画再生モードに戻ります。
4. メニューボタンを再度押すとメニュー画面に戻ります。



- ◆ 動画の再生中、液晶モニタのアイコンをタッチすると [⏮] 巻き戻し / [⏸] 一時停止 / [⏭] 早送り / [⏹] 停止の操作が行えます。
- ◆ (内蔵メモリ内の全ての動画またはSDメモリーカード内の全ての動画です。混合しての表示はできません。)



## 機能設定 動画再生メニュー

### 音量

動画ファイル再生時の音量を調整します。

1. 「 音量」を選択します。
2. 上または下ボタンを押すか、液晶モニタの / をタッチして音量を調整します。
3. 選択ボタンを押すか、 アイコンをタッチし決定します。メニュー画面に戻ります。
4. メニューボタンを再度押すと再生画面に戻ります。





### ▶ 静止画メニュー

静止画モードの基本設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを押して「静止画モード」を選択します。
3. メニューボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して項目を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして項目を選択します。

### ⓧ ホワイトバランス

動画と同様です。P.34をご覧ください。

### ⓧ 色効果(特殊効果)

動画と同様です。P.36をご覧ください。

### ⓧ 夜景(夜間)モード

動画と同様です。P.36をご覧ください。



◆ 手ぶれを防止するため、三脚等の使用をおすすめします。

### ⓧ セルフタイマー

P.30をご覧ください。

### ⓧ 静止画画質

動画と同様です。P.37をご覧ください。



## 機能設定 静止画メニュー

### ☑ 静止画サイズ(初期設定:5M)

静止画サイズを設定します。

1. 「 静止画サイズ(解像度)」を選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチしてサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押すか、アイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、**OK** アイコンをタッチして決定します。

**3M** : 約300万画素

**5M** : 約500万画素

**12M** : 約1200万画素(ソフトウェア補間)

4. メニューボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。



● 大きなサイズほど高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSDメモリーカードで撮影できる枚数が少なくなります。



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1.



2.



サイズを変更するとアイコンの表示が変わります。



## 機能設定 静止画再生メニュー

### ▶ 静止画再生メニュー

静止画再生メニューを表示します。

1. 電源ボタンを押してカメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを押して「静止画モード」にします。
3. 再生ボタンを押します。
4. メニューボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして項目を選択します。

### ▶ 削除

ファイルを削除するには、この機能を使用します。

#### ▶ 「一枚消去」を選択した場合

1. 上または下ボタンを押すか、 / アイコンをタッチして削除するファイルを選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの消去アイコンをタッチして削除します。  
削除しない場合は「 戻る」アイコンをタッチします。  
 : 削除しません。  
 : ファイルを削除します。
3. メニューボタンを再度押すと再生画面に戻ります。





- ファイルは、一度削除すると元に戻せません。削除する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。
- 保護を施したファイルは削除されません。  
保護を施したファイルを削除するには、ファイルの保護を解除する必要があります。



## 機能設定 静止画再生メニュー

### ⑧ 「全消去」を選択した場合

1. 上または下ボタンを押すか、液晶モニタをタッチして選択します。
2. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの **OK** アイコンをタッチして削除します。  
削除しない場合は「Cancel」をタッチします。  
 : 削除しません。  
 : 全ファイルを削除します。
3. メニューボタンを再度押すと再生画面に戻ります。



- ファイルは、一度削除すると元に戻せません。削除する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。  
保護を施したファイルは削除されません。  
保護を施したファイルを削除するには、ファイルの保護を解除する必要があります。





## 機能設定 静止画再生メニュー

### 🔒 保護

誤って削除されないようにファイルを保護します。

1. 「🔒 保護」を選択します。
2. 上または下ボタンを押すか、◀ / ▶ アイコンをタッチして保護するファイルを選択します。
3. 選択ボタンを押すか、液晶モニタの🔒 保護アイコンを押して決定します。
4. 保護されたファイルは🔒 アイコンが表示されます。
5. 他のファイルも保護する場合は上または下ボタンを押すか、◀ / ▶ をタッチしてファイルを選択し、選択ボタンを押すか、🔒 保護アイコンをタッチします。
6. メニューボタンを再度押すとメニュー画面に戻ります。



- ファイルの保護を解除するには、保護メニューから保護されたファイルを選択し、再度OKボタンを押すか、🔒 保護アイコンをタッチします。  
ファイルの保護が解除されると、🔒 保護アイコンの表示が消えます。






## 機能設定 静止画再生メニュー

### ☑ スライドショー(自動再生)

全ての静止画を一定間隔で順次表示することができます。

1. 「 自動再生」を選択します。スライドショーが開始されます。
2. 約5秒間隔で全ての静止画を表示します。  
(内蔵メモリ内の全ての静止画またはSDメモ리카ード内の全ての静止画です。混合しての表示はできません。)
3. 選択ボタンを押すか、液晶モニタをタッチするとスライドショーが停止します。
4. メニューボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

#### 1. 自動再生



#### 2. 0005/0010







# 基本設定

## ▶ システムメニュー

カメラの基本機能を設定します。

1. カメラの電源をオンにし、モードボタンを押して「設定モード」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして項目を選択します。

### ☒ 日付/時刻の設定



P.19「日付/時刻の設定」を参照してください。

### ☒ ビープ音の設定

P.21「ビープ音の設定」を参照してください。

### ☒ 自動電源オフ(オートパワーオフ)(初期設定:オフ)

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「 オートパワーオフ」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、 アイコンをタッチして決定します。

 オフ：自動的にオフしません。

 1分：1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

 5分：5分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

3. モードボタンをもう一度押して「動画モード」に戻ります。

1.



2.







## 基本設定

### ☒ テレビ(TV)出力方式(初期設定:NTSC)

テレビ出力信号をご使用の国・地域に合わせて切り替えます。

1. 「TV出力方式」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、アイコンをタッチして決定します。
  - NTSC：日本・米国・カナダ・台湾
  - PAL：ヨーロッパとアジア(日本・台湾を除く)
3. モードボタンをもう一度押して「動画モード」に戻ります。

1.



2.



- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面がバラバラ流れたり、白黒になったりします。
- ◆ 撮影した画像の出力方式の選択です。撮影時には関係ありません。







# 基本設定

## ☒ フォーマット

P.16をご覧ください。

## ☒ 初期設定(モードリセット)

カメラの設定を工場出荷の状態に戻します。

1. 「モードリセット」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択して選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、 アイコンをタッチして決定します。  
 : 初期設定に戻しません。  
 : 初期設定に戻します。
3. モードボタンをもう一度押して「動画モード」に戻ります。

1.



2.



## ☒ 言語





P.20をご覧ください。



## 基本設定

### 電源周波数(初期設定:50Hz)

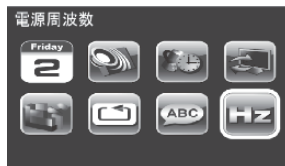
撮影場所によって、正しい電源周波数を選択し、蛍光灯のチラツキを抑制します。

1. 「 電源周波数」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し選択ボタンを押すか、液晶モニタのアイコンをタッチして下記のいずれかを選択し、 アイコンをタッチして決定します。  
 :電源周波数を60Hzにします。  
 :電源周波数を50Hzにします。
3. モードボタンをもう一度押すと、メニューが終了します。



- ◆ 日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。  
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に東側が50Hz、西側が60Hzです。

1.



2.





## 静止画のプリント

### ▶ 静止画のプリント

本機はDPS(ダイレクトプリントシステム)機能を装備していません。

静止画のプリントは、付属のUSB-PC/TV接続ケーブルでパソコンに接続またはSDカードリーダー(別売)を使用して

画像データをパソコンに取り込み、パソコンよりプリンタへ出力してください。

SDカードを直接プリンタに挿入(お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。)してプリントができるプリンタもございます。

SDカードをカメラ店等に持参してプリントする方法もあります。



◆ プリント方法はカメラ店等にご相談ください。

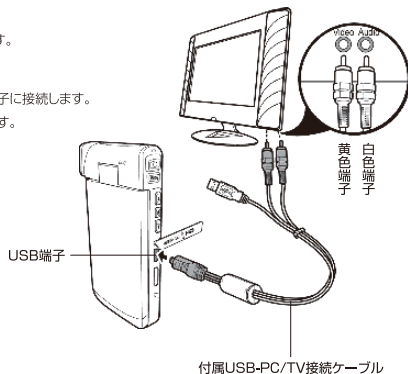


## テレビとの接続

### ▶ 標準テレビとの接続

右図を参照して、付属のUSB-PC/TV接続ケーブルを使用し、カメラをテレビに接続します。

1. テレビとカメラの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-PC/TV接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラのUSB端子に接続します。
3. もう一方の黄色端子をテレビの映像入力端子に、白色端子を音声入力端子に接続します。  
カメラの液晶モニタ表示は自動的にオフになります。
4. テレビの入力切り替えをビデオ入力モードにセットします。
5. 動画/静止画を再生します。再生の手順は液晶モニタ使用時と同様です。



- ◆ テレビ入力端子の場所、使用方法は、お使いのテレビの取扱説明書でご確認ください。
- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面がバラバラ流れます。P.50の「TV出力方式」をご覧ください。
- ◆ HD画質で記録されたデータも、SD(標準)画質で再生されます。
- ◆ テレビと接続されている場合、動画撮影、静止画撮影は出来ません。同様にタッチパネルでの操作も出来ません。

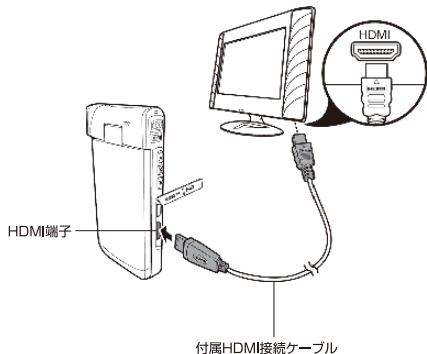


## テレビとの接続

### ▶ ハイビジョンテレビとの接続

ハイビジョンテレビに接続すると、動画や静止画を高解像度で表示することができます。  
付属のHDMI接続ケーブルを使用し、  
右図を参照して、カメラとハイビジョンテレビを接続します。

1. ハイビジョンテレビとカメラの電源をオンにします。
2. 付属のHDMI接続ケーブルのプラグ(小さい方)をカメラのHDMI端子に接続します。  
もう一方の端子(大きい方)をハイビジョンテレビのHDMI入力端子に接続します。  
カメラの液晶モニタ表示は自動的にオフになります。
3. ハイビジョンテレビの入力モードをHDMI入力にセットします。
4. 動画/静止画を再生します。再生の手順は液晶モニタ使用時と同様です。



- ◆ ハイビジョンテレビの入力端子の場所、使用方法はお使いのハイビジョンテレビの取扱説明書をご確認ください。
- ◆ ハイビジョンテレビと接続されている場合、動画撮影、静止画撮影は出来ません。

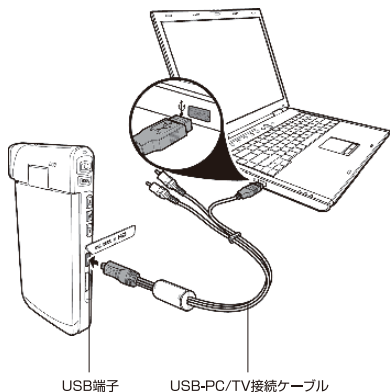


## パソコンとの接続

### ▶ カメラとパソコンの接続

#### ▶ パソコンに接続する

1. カメラとパソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-PC/TV接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラに接続します。
3. もう一方のUSB端子(大きい)をパソコンに接続します。  
カメラの液晶モニタ表示は自動的にオフになります。  
初めて接続した場合、パソコンのモニタに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、しばらくして「新しいハードウェアがインストールされ使用準備が出来ました」と表示されます。
4. 「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」  
→「DCIM」→「100MEDIA」の順にクリックします。  
「100MEDIA」に動画・静止画のファイルがあります。



- ◆ USBハブや拡張USBポートで接続した場合、カメラが認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
- ◆ お使いのコンピュータにより表示が異なる場合があります。
- ◆ USB-PC/TV接続ケーブルを外す場合は、各OSに適した安全な方法で行ってください。

#### ▶ マスストレージ

カメラをパソコンに接続すると、カメラの内蔵メモリまたはSDメモ리카ードのファイルがマスストレージ(記録媒体)として表示されます。ドライバのインストールは不要です。





# パソコンとの接続

## 📌 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USB-PC/TV接続ケーブル、SDメモ리카ードを絶対に抜かないでください。内蔵メモリ、SDメモ리카ードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM]フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

## 📌 動画データの保存・再生

### ●保存する

撮影する画像をSD/SDHCメモ리카ードに記録します。

動画の解像度等を変更せずに保存するには、記録されたSD/SDHCメモ리카ードのまま保存してください。

付属ソフト(Total Media HD Cam)を使用して、パソコンでDVDディスクに保存する方法もあります。

P.64「AVCHDファイル形式に変換して保存する」をご覧ください。

### ●再生する

記録されたSD/SDHCメモ리카ードをカメラにセットし、

付属のHDMI接続ケーブルでHD対応テレビに接続して再生します。P.55をご覧ください。

パソコンで作成したDVDディスクの再生には、AVCHDファイル形式に対応したプレーヤーが必要となります。



- ◆ SD/SDHCメモ리카ードでの動画データの保存の他、動画データをパソコンのハードディスクに保存し、再生する時にデータをSD/SDHCメモ리카ードに戻して、カメラで再生する方法もあります。
- ◆ 撮影データのパソコンへの読み書きは、付属のUSB-PC接続ケーブルを使用する他に、SD/SDHCメモ리카ードリーダー・ライター(別売)でもできます。パソコン操作の初心者の方におすすめいたします。



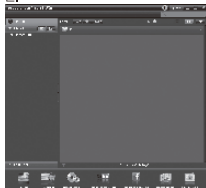
## 付属のソフトウェア

### ▶ 付属のソフトウェアの説明

#### ▶ Total Media HD Cam

Total Media HD Camは、動画再生と簡単な編集をするソフトウェアです。

2.

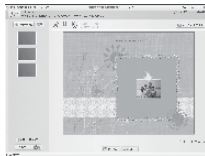


#### ▶ Print Creations

Print Creationsは、簡単な静止画を編集するソフトウェアです。

使用方法是、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

「その他」→「ヘルプ」の順にクリックしてください。



◆ 付属のCD-ROM内の「Total Media HD Cam」および「Print Creations」はバンドル版です。

製品版のすべての機能が使用できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

◆ 作成したDVDディスクを再生する場合、AVCHD形式に対応した器材が必要になります。お使いのレコーダ/プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。



## 付属のソフトウェア

### ☒ ArcSoft Total Media HD CamとPrint Creationsをインストール

ソフトウェアをインストールする前に、カメラとパソコンの電源をオンにして付属のUSB-PC/TV接続ケーブルでカメラとパソコンを接続します。P.56の「カメラとパソコンの接続」をご覧ください。

1. パソコンがVS60FHDを認識した状態で付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。  
自動的にインストールが開始します。



- ◆ 自動的にインストールが開始されない場合は「デスクトップ」→「マイコンピュータ」の順にクリックして「CD-ROMドライブ」を開き、「autorun」をダブルクリックしてください。
- ◆ カメラとパソコンを付属のUSB-PC/TV接続ケーブルで接続せずに、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットした場合、インストールの途中で「使用可能なデバイスが見つかりません。デバイスを…」が表示されます。「☒」をクリックしてインストールを中止して、始めからやり直してください。



2. インストールが終了すると、デスクトップに「Total Media HD Cam」と「Print Creations」のアイコンが作成されます。  
ご確認ください。
3. 必要に応じてパソコンを再起動します。



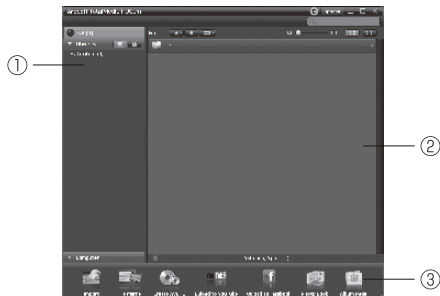
## 付属のソフトウェア

### ▶ Total Media HD Cam 2.0の使用方法

デスクトップの「Total Media HD Cam」のアイコンをダブルクリックします。

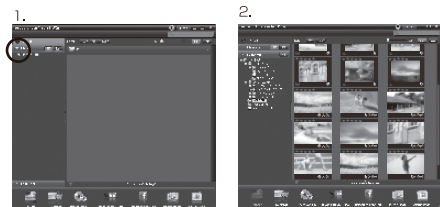
#### 表示

- ① モードエリア : ファイルを表示する3つのモードがあります。
- ② プレビューエリア : サムネイル表示します。
- ③ 機能バー : 主な機能ボタンを表示します。



#### ファイルの取込み(モードエリア)と再生

1. 「▼Libraires」の▼をクリックします。
2. お使いのコンピュータのファイル保管場所が表示されます。  
例としてデスクトップに保存された「100MEDIA」フォルダを表示しています。  
動画は最初のシーンが静止して表示されます。  
★マークをクリックするとファイルがランク付けされます。  
④ アイコンをクリックするとプロパティが表示されます。  
静止画をダブルクリックすると一画面表示されます。



次ページにつづく



## 付属のソフトウェア

3. サムネイル表示されたファイルの動画をダブルクリックすると再生を開始します。

再生中に

- ・ アイコンをクリックすると一時停止します。
- ・ 一時停止中に アイコンをクリックすると再生を再開します。
- ・ アイコンをクリックすると再生を停止します。
- ・ / アイコンをクリックすると前または次のファイルを再生します。

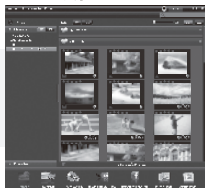


- ◆ ライブラリ表示 (Library View) および
- ◆ カレンダー表示 (Calendar View) を使用する場合は、あらかじめファイルをインポートする必要があります。
- ◆ それぞれのアイコンをクリックして表示します。

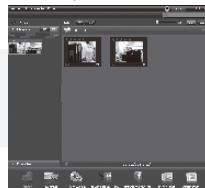
3.



ライブラリ表示







カレンダー表示





## 付属のソフトウェア

### 表示ファイルの選択(プレビューエリア)

-  ランク付け (By rating) : ランク付け(★の数)されたファイルだけを  
表示します。
-  ファイルの種類 (By type of media files) : 動画・静止画・混合表示されます。
-  サムネイル表示切換 : スライドさせると表示する画面数を変更します。
-  ファイル情報 : ファイル情報を表示します。




### 機能バー(機能バーエリア)

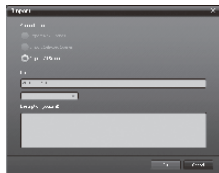
各機能を使用する場合、アイコンをクリックします。

#### インポート

VS60FHDと付属のUSB-PC/TV接続ケーブルで接続するか、SD/SDHCメモ리카ードをSD/SDHCメモ리카ードリーダー(別売)にセットして読み込みます。

1.  アイコンをクリックします。  
(Import)
2. ファイルの選択方法を選択します。
  - ・新しいファイル (Import New Scenes)
  - ・ファイルを選択 (Import Selected Scenes)
  - ・全てのファイル (Import All Scenes)
3. フォルダ名をチェックします。  
自動でフォルダ名が割り当てられます。  
必要に応じて変更します。
4. 「OK」をクリックして読み込みます。

2.







## 付属のソフトウェア

### 📺 動画ファイルを結合する

撮影した2つ以上のファイルを結合して1つのファイルにします。

1.  アイコンをクリックします。  
(File Merge)  
機能バーに結合するファイルを表示するエリアが表示されます。
2. 結合するファイルをクリックしたまま(ドラッグ)作業エリアにドロップします。  
ファイルを間違えた場合は、そのファイルをクリックしてオレンジ色の枠で囲ってから「Remove(除去)」をクリックして削除します。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。
4. 「File Merge(ファイルの結合)」が表示されます。  
Save to Computer(コンピュータに保存)を確認します。
5. ファイルの保存場所を変更する場合は「Browse(閲覧)」をクリックします。  
任意の保存場所・ファイル名を指定します。  
 をクリックします。
6. 「File Merge」が表示されます。  
「Save(保存)」をクリックします。  
指定した場所に一つのファイルとして保存されます。  
ファイルデータにより保存時間がかかる場合がございます。

3.



4.



5.






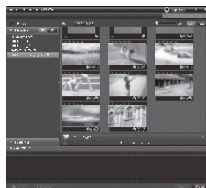
## 付属のソフトウェア

### AVCHDファイル形式に変換して保存する

VS60FHDで撮影した動画をAVCHD形式に変換するとFHD画質のまま、DVD、HDDに保存し、FHD画質で再生できます。

1.  アイコンをクリックします。  
(Create AVCHD)  
機能バーエリアにAVCHDファイル形式変換の作業エリアが表示されます。
2. AVCHDファイル形式に変換するファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。  
ファイルを間違えた場合は、そのファイルをクリックしてオレンジ色の枠で囲ってから「Remove(除去)」をクリックして削除します。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。
4. 保存先が表示されます。  
保存先を選択して「OK」をクリックします。  
保存が開始されます。
5. 保存が完了します。  
お使いのパソコンにより完了の表示が異なります。

1.



2.



4.



- ◆ お使いのパソコンがDVDディスクの書き込みに対応している必要があります。お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ AVCHDファイル形式に変換する場合、ご使用のパソコン環境等で一部解像度等が低下する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆ 作成したDVDディスクを再生する場合、AVCHD形式に対応した器材が必要になります。お使いのレコーダ/プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ ブルーレイディスクへの書き込みには対応していません。あらかじめご了承ください。
- ◆ PCでFHD画質で再生する場合、FHD対応のハードウェアと別途ソフトウェアが必要になります。













## 付属のソフトウェア

### ⓧ 動画の編集(シーンのカット)

撮影した動画ファイルの不要な部分をカットして別ファイルとして保存します。

1.  アイコンをクリックします。  
(File Merge)  
編集するファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。
2. 「Edit(編集)」アイコンをクリックします。  
再生が開始します。
3.  アイコンをクリックして一時停止します。  
不要シーンの始まり部分で  アイコンをクリックします。  
不要シーンの終わり部分で  アイコンをクリックします。  
複数のカットが可能です。  
 再生/一時停止アイコンの他に  アイコンを右クリックしたまま  
シーンを移動する方法もあります。
4. 編集(シーンのカット)が完了しましたら  アイコンをクリックします。
5. 「Next(次へ)」をクリックします。
6. 「File Merge(ファイルの結合)」が表示されます。  
Save to Computer(コンピュータに保存)を確認します。
7. ファイルの保存場所を変更する場合は「Browse(閲覧)」をクリックします。  
任意の保存場所・ファイル名を指定します。  
 をクリックします。
8. 「File Merge」が表示されます。  
「Save(保存)」をクリックします。  
指定した場所に別ファイルとして保存されます。  
ファイルデータにより保存時間がかかる場合がございます。

1.



3.



5.



6.



7.




8.





## 付属のソフトウェア

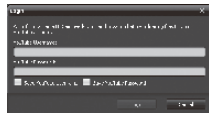
### ▶ You Tubeにアップロードする

1.  のアイコンをクリックします。  
(Up load to You Tube)
2. アップロードするファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。
4. 「Log in(ログイン)」が表示されます。  
ユーザー名とパスワードを入力して「Log in(ログイン)」をクリックします。
5. You Tubeの指示に従って進めます。

2.




4.



◆ You Tubeにアップロードはサポート外となります。あらかじめご了承ください。

### ▶ Facebookにアップロードする

1.  のアイコンをクリックします。  
(Up load to Facebook)
2. アップロードするファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。
4. 「Log in(ログイン)」が表示されます。  
ユーザー名とパスワードを入力して「Log in(ログイン)」をクリックします。  
指示に従って進めます。

2.



◆ Facebookにアップロードはサポート外となります。あらかじめご了承ください。



## 付属のソフトウェア

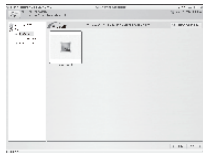
### Photo Bookを使う

1.  アイコンをクリックします。  
(Photo Book)
2. Photo Bookに読み込む静止画をドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。  
「Print Creations」が起動します。  
「次へ」をクリックします。
4. 今回読み込んだ静止画が表示されます。

2.




3.



4.



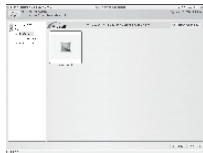
### Album Pageを使う

1.  アイコンをクリックします。  
(Album Page)
2. Album Pageに読み込む静止画をドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「Next(次へ)」をクリックします。  
「Print Creations」が起動します。  
「次へ」をクリックします。
4. 今回読み込んだ静止画が表示されます。

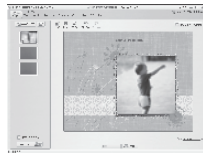
2.



3.



4.





# トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

## 📷 カメラ操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	電池の残量がないのでは?	充電電池を充電してください。(P.10参照)
	電池が正しくセットされていないのでは?	電池の向きを確認して、正しい方向にセットしてください。(P.11参照)
カメラの電源が突然切れる。	電源の自動電源オフ機能が作動したのでは?	電源ボタンを押して、再度電源をオンにしてください。(P.13参照)
	電池の残量がないのでは?	充電電池を充電してください。(P.10参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外したのでは?	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外さないでください。(P.11、14参照)
セルフタイマーを使用中に電源が切れる。	電池の残量がないのでは?	充電電池を充電してください。(P.10参照)
焦点が合わない。	撮影距離が適正でないのでは?	正しい距離で撮影し、近接撮影の場合はマクロモードを選択してください。(P.24参照)
SDメモリーカードが使用できない。	SDメモリーカードがロックされているのでは?	SDメモリーカードに付いている“ライトプロテクトスイッチ”がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。ロックを解除してください。(P.15参照)
	SDメモリーカードに、他のカメラで撮影した画像が含まれているのでは?	SDメモリーカードを本製品でフォーマットしてください。(P.16参照)
すべてのボタンが作動しない。	ソフトウェアおよびハードウェアが何らかの刺激を受けたのでは?	電池をカメラから取り外し、入れ直してください。(P.11参照)



# 仕様

## ▶ 記録可能時間／枚数の目安

### ⓧ 内蔵メモリ(128MB:ユーザ使用可能領域は75MB)

動画  
(画質:標準)

サイズ	時間
1080P	55秒
720P	1分57秒
WVGA	3分28秒
QVGA	4分36秒

静止画  
(画質:標準)

サイズ	枚数
5M	31枚
3M	59枚

### ⓧ SD/SDHCメモ리카ード

動画

サイズ	画質	SDメモ리카ード		SDHCメモ리카ード		
		1GB	2GB	4GB	8GB	16GB
1080P	高画質	9分	18分	36分	1時間11分	2時間28分
	標準	15分	28分	56分	1時間45分	4時間08分
720P	高画質	11分	23分	46分	1時間32分	3時間07分
	標準	29分	55分	1時間51分	3時間29分	
WVGA	高画質	24分	50分	1時間35分	3時間12分	
	標準	53分	1時間28分	3時間28分		
QVGA	高画質	59分	1時間55分	3時間54分		
	標準	1時間07分	2時間28分			

静止画  
(画質:標準)

サイズ	SDメモ리카ード		SDHCメモ리카ード	
	1GB	2GB	4GB	8GB
5M	505枚	994枚	2102枚	3989枚
3M	888枚	1722枚	3755枚	6871枚



- ◆撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください。
- ◆記録可能時間／枚数に達する前に電池がなくなる場合がございます。



# 仕様

## ▶ 仕様

イメージセンサ	1/3.2型 CMOS
総画素数	513万画素
有効画素数	503万画素(静止画時)
内蔵メモリ	128MBフラッシュメモリ
外部メモリ	SDメモ리카ード:32MB~2GBまで SDHCメモ리카ード:4GB~16GBまで
レンズ	f = 5.1mm F 3.2
撮影距離	標準 :約1.5m ~ ∞ マクロ:約20cm ~21cm
ファイル形式	静止画:JPEG 動画:H.264(AVI)
静止画	サイズ:3M、5M
動画	サイズ:1080P(1920×1080 30fps) 720P(1280×720 30fps) WVGA(848×480 60fps) QVGA(320×240 30fps)※P.35をご覧ください。
ズーム	デジタル4倍 (動画モード 1080P、QVGAでは使用できません)
液晶モニタ	3.0型 TFTタッチディスプレイ(16:9)
音声形式	ADPCM
セルフタイマー	オフ、5秒、10秒
テレビ出力	NTSC、PAL、HD
シャッタースピード	静止画 1/4000~1/2秒

LEDムービーライト	有効範囲:約0.2~1 m
ホワイトバランス	オート、太陽光、曇り、白熱灯、蛍光灯
露出補正	±2.0EV (0.5EVステップ)
電源	リチウムイオン充電電池
出入力ポート	USB 1.1/2.0、HDMI出力端子
寸法	約17(W)×107(H)×57(D)mm
重量	約97g (付属品、電池を含まず) 約115g (電池、SDメモ리카ードを含む参考値)

## ■ 同梱品

カメラ本体、CD-ROM、USB-PC/TV接続ケーブル、HDMI接続ケーブル  
充電器、ポーチ、ストラップ、リチウムイオン充電電池、取扱説明書  
クイックスタートガイド



## ▶ パソコンの動作環境

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン
- USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン

Windows対応OS	
XP(SP2 32bit) / Vista(32bit) / 7(32bit)	
CPU	Intel Dual-Core以上
メモリ	1GB以上
ハードディスクの空き容量	2GB以上
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
ビデオカード	Direct X9対応必須(Direct X10対応を推奨)
インターフェース	USB1.1/2.0

### 動作保証について

- 動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。
- USBハブや拡張USBボードに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。